



## テント倉庫を建てるまで

以前、実際のテント倉庫の工事についての一連の流れをご紹介致しました。今号からは、実際の工事に入る前の申請や設計についてご説明していきます。

テント倉庫を建てるにあたってどのような情報が必要なのか、どのように設計しているのかを数回に分けてお伝えしていきたいと思っております。

### テント倉庫着工までのフローチャート

#### 1 お見積りの提出

ご依頼内容に沿って概算のお見積りを作成します。  
ご要望頂ければ、実際の建築予定地に訪問し、打合せ、採寸の後にご提出します。

#### 2 打合せ

電気設備、水道設備などの付帯工事や、テント倉庫へのオプションの追加、建築確認申請に必要な資料や、ご提供情報等、詳細な打ち合わせを行います。

#### 3 採寸

建築予定地にて、打合せ済みの内容に沿った形で採寸を行います。  
その際に既設建屋や既設設備の位置の確認も行います。

#### 4 設計

採寸した内容を図面上に落とし込んでいきます。  
用途地域に沿った強度設計や膜材の選定も行います。

#### 5 申請

設計図や関連図書を製作し、建築確認申請を行います。  
申請業務も弊社にて代行致しますのでご安心ください。

#### 6 部材加工→着工

建築確認申請が通りましたら、部材の加工→施工になります。  
施工後に完了検査を受け、建物のお引渡しになります。

次号からは実際にテント倉庫を建てるためにどのような情報や資料が必要になるのかをフローチャートに沿った形でお伝えしてまいります。  
スムーズな申請書類提出までの補助になれば幸いです。

## 今月の 完了報告書



ご安全に！  
本コーナーでは弊社にて施工完了しました  
物件をご紹介します。



## 施工内容

施工場所	岐阜県
サイズ	W12m×L29m×H6m
施工内容	荷捌きテント 新設工事
使用膜材	G3500 (不燃膜材)

## 現場からのコメント

大規模な工場改修の一部として工場の中に  
荷捌き場を建てました。  
施主様からは工場間での製品の移動に、今  
までの様に雨を気にする必要がなくなり  
効率が良くなったとの事でした。



## 新米営業の恵那テント日報

ご安全に、営業 中畑です。

シノダックでは、縫製工場、鉄工場の作業員としてベトナムから技能実習生をお迎えしております。コロナの影響もありここ数年入れ替わりがなかったのですが、入国規制の緩和もあり今年は二名が新たに加わりました。少しでも早く慣れて、仕事、生活ともに充実した生活を送って貰えればと願っております。

また出会いがあれば別れもあります。この度、5年間に在籍した2人の実習生が帰国の途に着きました。シノダックとして初めての卒業生にもなります。コロナ禍も相まって長期滞在にならざるを得なかった部分もありましたが、5年間本当にお疲れさまでした。いつまでもお元気です!!

余談ですが『鉄工場』にいたイケメンの『技能』実習生に、国に帰ったら何をするの?と尋ねたところ

「ワシ、海老の養殖する」(´\_>`)

ええ、シノダックの技能実習なら水産物も扱えるようになるんですヨ。それでは皆様ご安全に!!

## 施工管理 白木の 安全講習

「今日も一日ご安全に!!」



我々が日々従事している建築現場では、常に「一人作業」の危険性が潜んでいます。  
「一人作業」というのは読んで字のとおり、一人きりで作業を行なうことを指し、人が多い現場であっても、時によっては起こりうる状態です。例えば熱中症をこの「一人作業」中に発症した場合、発見の遅れのために必要な応急処置がとれず、より重篤な症状になってしまう可能性を秘めた非常に問題の多い作業なのです。  
なので極力一人作業を減らすことが仲間を守るために必要なことです。  
23年からは一人親方への法規制が厳しくなりますので今一度自分たちの環境を見直してみましょう!!



本 社 〒509 - 7201 岐阜県恵那市大井町2695 - 875  
TEL : 0573 - 26 - 4488 FAX : 0573 - 26 - 4489

関東営業所 〒222 - 0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-7-7  
アリーナ通りビル 3F  
TEL : 080 - 2639 - 3760